

# Amazonビジネス - グループ構成を活用する

アマゾンジャパン合同会社 Amazonビジネス事業本部 広域営業部

本資料に含まれている情報は、Amazon の秘密情報を含んでいます。本資料に記載された情報の第三者への共有、その他の使用は禁止されていることをご了承ください。

本資料に記載された情報（データ類も含みます。以下同じです。）は、皆様に対する弊社の情報提供を目的として作成されておりますが、弊社がその内容につき、正確性、妥当性および完全性を保証するものではありません。

本資料に記載の内容は2026年2月現在のものであり、弊社において、これを予告なく変更等する場合がありますことを、あらかじめご了承ください。本資料に関連するサービス内容、およびインターネットサイト上の表示等は変更となることがありますのでご了承ください。

弊社は、本資料の記載内容につき細心の注意を払っておりますが、記載された情報の誤り等に関し、一切責任を負うものではありません。

© 1996-2026, Amazon.com, Inc. or its affiliates. All rights reserved. Amazon, アマゾン, Amazon.co.jp, Amazon Services Japan, Merchants@amazon.co.jp, フルフィルメントby Amazon, Amazonマーケットプレイス, SELLER CENTRAL, Amazonプライム, Amazon ロゴ, Amazon.comおよびAmazon.co.jpロゴは、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。無断転載・改変・複製等の一切の行為を禁止します。

# Amazonビジネスと個人向けAmazon.co.jpとでは、アカウントの考え方が異なる

## Amazon.co.jp（個人向け）のアカウント



- アカウント所有者が単独でのみ利用できる
- 1メールアドレスで、1つのアカウントを保有する
- 複数で利用する場合、それぞれ別のアカウントが発行される

## Amazonビジネスのアカウント



- アカウントを作成したメールアドレスは、**1ユーザー**として扱われる
- 1つのアカウントに、複数のユーザーが所属できる
- ログインIDはメールアドレスとなるため、同じアカウントに所属しても別のユーザーとして扱われる

# グループ機能の概要



階層構造

アマゾンジャパン

第1階層、アカウント直下グループ

総務部

第2階層のグループ

営業部

第2階層のグループ

## ■ グループの概要

- ・ アカウント内に作成できる、ユーザー所属用の箱
- ・ それぞれのグループにユーザーを紐づけることが可能
- ・ 部署や拠点、店舗ごとにグループを作り、組織図通りのアカウント構成で環境構築が可能

左のイメージでは

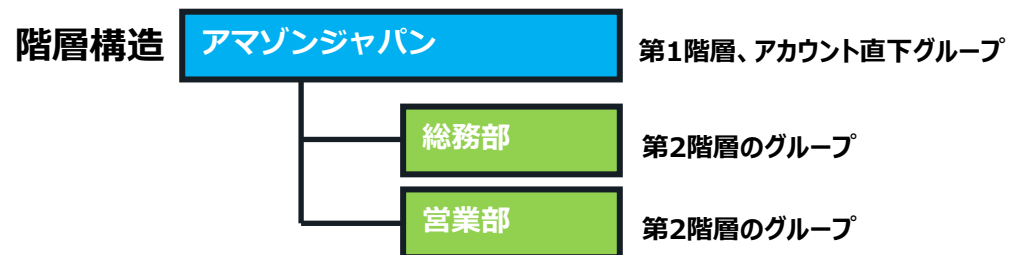
- ・ ユーザーAがアカウント全体の管理や設定の変更を担当
- ・ 総務部や営業部に所属しているユーザーB/Cが購買を担当という例になっています。

## ■ グループ設定によって出来ること

- ・ 部署や拠点ごとに請求書を分けて発行
- ・ グループごとに承認ワークフローを設定し、購買・承認フローを確立
- ・ グループごとに購買ルールを設定、購買導線をコントロール

Amazonビジネスでグループを作成した場合、各グループはWindows フォルダのような階層構造となって登録されます。イメージを階層構造で表現すると左図のようになります。

# グループ機能の概要



グループの階層は、第3階層以降も作成することが可能ですがあまり深くまで作成してしまうと部署異動などのメンテナンスが必要な場合、煩雑となってしまうことがあります。そのため、Amazonビジネスでは第2または第3階層までに留めて作成いただくことを推奨しています。

# グループの設定・ユーザーを紐づける手順



マウスカーソルを乗せる

開いたメニューの  
「ビジネスアカウントの設定」をクリック

※この操作は、Amazonビジネスアカウントを作成した方（管理者）のみが実行できます。

# グループを作成して、所属するユーザーを紐づける



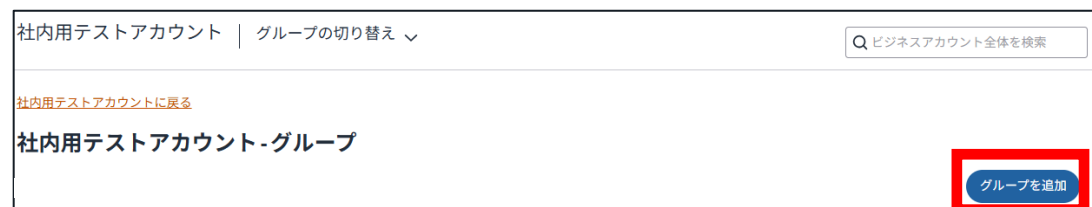
**支払い方法と配送先住所の設定**  
支払い方法や配送先住所等の設定・管理ができます。

[支払い方法と配送先住所の共有](#)   [予算管理](#)  
[共通の支払い方法](#)   [配送状況と受領記録](#)  
[配送先住所](#)   [請求書払いの設定](#)  
[注文情報](#)   [請求書情報](#)  
[支払い方法と配送先住所の初期設定](#)

**ユーザー管理**  
グループの登録や、ユーザーの招待・管理等ができます。

[ユーザー](#)  
[購買分析ダッシュボードの役割設定](#)  
**グループ**  
[二段階認証の設定](#)

「グループ」をクリック



社内用テストアカウント | グループの切り替え ▾

Q ビジネスアカウント全体を検索

[社内用テストアカウントに戻る](#)

社内用テストアカウント-グループ

グループを追加

「グループを追加」をクリック

※この操作は、Amazonビジネスアカウントを作成した方（管理者）のみが実行できます。

# グループを作成して、所属するユーザーを紐づける

### グループの作成

グループ名

このグループのユーザーには注文を許可しない

**支払い方法**  
このグループのユーザーが利用する支払い方法の設定を選んでください。

個別の支払い方法 - グループのユーザーは支払い方法を自分で設定して利用します。  
 共通の支払い方法 - グループのユーザーは管理者が設定した共通の支払い方法を利用します。  
 共通と個別の両方の支払い方法 - グループのユーザーは管理者が設定した共通の支払い方法か、自分で設定した支払い方法を利用します。

**配送先住所**  
このグループのユーザーが利用する配送先住所の設定を選んでください。

個別の配送先住所 - グループのユーザーは配送先住所を自分で設定して利用します。  
 共通の配送先住所 - グループのユーザーは管理者が設定した共通の配送先住所を利用します。

システム連携用オプション  
次のIDでパンチアウトする (このグループでの購買となります):

グループ名を入力  
(例) 部署名・拠点名・店舗名など

このグループで使用したい支払方法を選択

個別の支払い方法	購買を実施するユーザーが、任意の方法で支払うことができる (個人で保有するクレジットカードが利用できる)
共通の支払い方法	決済方法を、管理者が指定するものに限定する (管理者が指定した支払方法のみ、選択が可能になる)
個別と共通の支払い方法	決済する際、上記のいずれかを選択して購買ができる (クレジットカード、請求書の利用を併用できる)

このグループで使用したい配送先住所設定を選択

個別の配送先住所	購買時に、購買者が各自で配送先住所を登録する
共通の配送先住所	管理者が予め配送先住所を登録しておき、そちらにのみ配送が可能な状態とする

最後に「グループを追加」をクリック

※この操作は、Amazonビジネスアカウントを作成した方（管理者）のみが実行できます。

# グループを作成して、所属するユーザーを紐づける



今回は、**アマゾンジャパンテスト**というグループを作成しました。



**社内用テストアカウント**という第1階層の下に、**第2階層としてアマゾンジャパンテスト**を作成できていることがわかります。

Amazonビジネスでは、階層構造を以下のような半角スラッシュ区切りで表現します。

**社内用テストアカウント（第1階層） / アマゾンジャパンテスト（第2階層）**

第1階層の設定画面とよく似ていますが、この画面は**アマゾンジャパンテスト**グループに対して設定を行うためのメニューが並んでいます。特定のグループに個別の設定を行う際は、この画面で実施してください。

※この操作は、Amazonビジネスアカウントを作成した方（管理者）のみが実行できます。

# グループを作成して、所属するユーザーを紐づける

The screenshot shows the Amazon Business account management page for 'アマゾンジャパンテスト'. A blue box highlights the account name 'アマゾンジャパンテスト' in the top navigation bar. A red box highlights the 'ユーザーを追加' (Add User) button in the top right corner. A larger red box highlights the expanded dropdown menu, which includes options like 'メールで招待する' (Invite via email), 'スプレッドシートをアップロードする' (Upload spreadsheet), and '招待リンクを共有する' (Share invitation link). An orange callout box points to the 'ユーザーを追加' button, and another orange callout box points to the 'スプレッドシートをアップロードする' option.

複数のグループを作成済みの場合、ここから設定するグループを切り替えることができます。

このグループにユーザーを紐づける場合この画面上で「ユーザーを追加」をクリック

ユーザー追加の手順は、通常の招待方法と同様の操作で可能

※この操作は、Amazonビジネスアカウントを作成した方（管理者）のみが実行できます。

# グループを作成して、所属するユーザーを紐づける

社内用テストアカウント | グループの切り替え ▾

## ビジネスアカウントの設定

 [支払い方法と配送先住所の設定](#)  
支払い方法や配送先住所等の設定・管理ができます。

<a href="#">支払い方法と配送先住所の共有</a>	<a href="#">予算管理</a>
<a href="#">共通の支払い方法</a>	<a href="#">配送状況と受領記録</a>
<a href="#">配送先住所</a>	<a href="#">請求書払いの設定</a>
<a href="#">注文情報</a>	<a href="#">請求書情報</a>
<a href="#">支払い方法と配送先住所の初期設定</a>	

 [ユーザー管理](#)  
グループの登録や、ユーザーの招待・管理等ができます。

**ユーザー**

- [購買分析ダッシュボードの役割設定](#)
- [グループ](#)
- [二段階認証の設定](#)

第1階層のビジネスアカウントの設定画面に戻って操作します。

「ユーザー」をクリック

※この操作は、Amazonビジネスアカウントを作成した方（管理者）のみが実行できます。

# グループを作成して、所属するユーザーを紐づける

社内用テストアカウント | グループの切り替え

ビジネスアカウントの設定 > ユーザー

## ユーザー

ユーザーの招待や管理、グループへの追加、ユーザー毎の承認ルールの設定などできます。

すべてのユーザー | アクティブなユーザー | 招待中のユーザー | 承認待ちのユーザー

すべてのユーザー (845)

名前 ↑ | ステータス ↓ | このグループの役割 ↓ | グループ

名前 ↑	ステータス ↓	このグループの役割 ↓	グループ
Amazonビジネステスト @amazon.co.jp	アクティブなユーザー	管理者, 購買依頼者	社内用テストアカウント

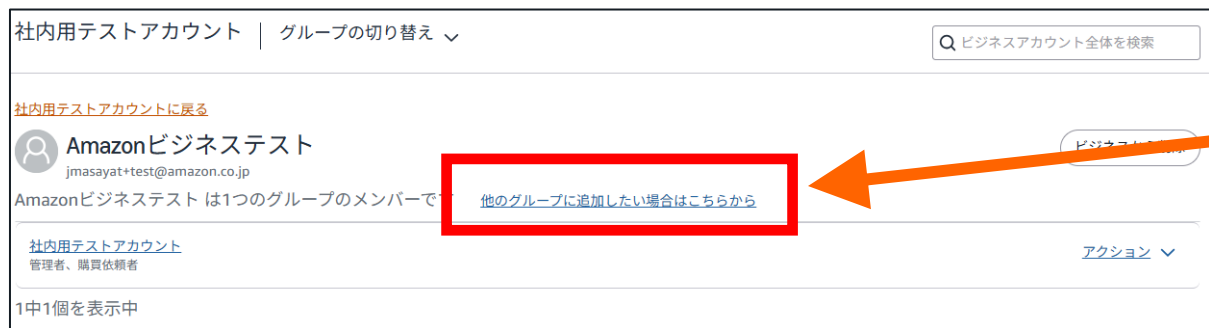
1件中1~1件を表示

「ユーザー名」をクリック

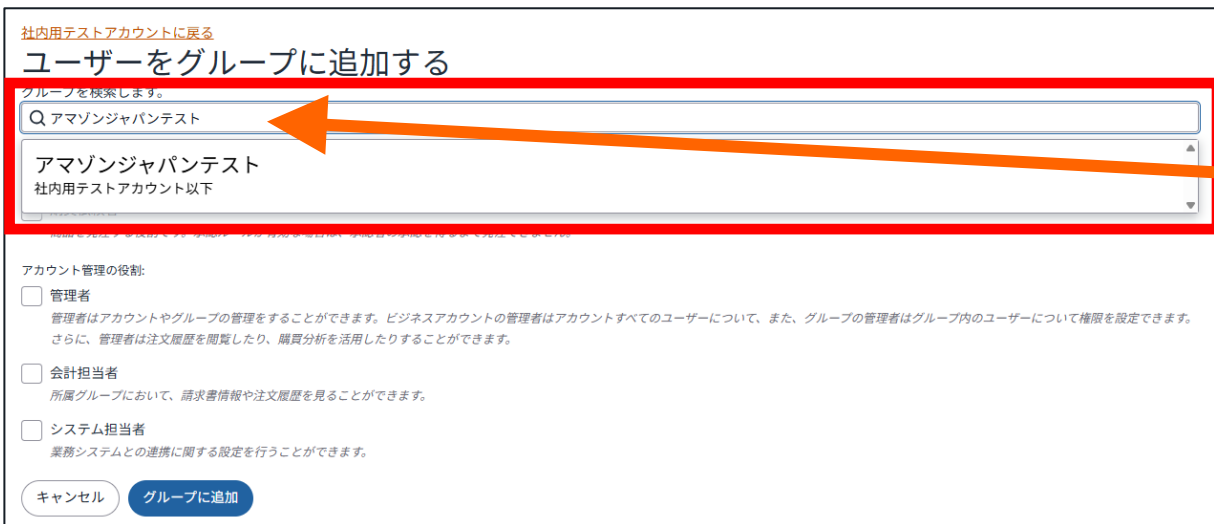
このユーザーは、現時点では  
社内用テストアカウント（第1階層）にのみ参加している状態です。

※この操作は、Amazonビジネスアカウントを作成した方（管理者）のみが実行できます。

# グループを作成して、所属するユーザーを紐づける



「他のグループに追加したい場合はこちらから」をクリック



追加したいグループ名を検索し、候補リストから対象リストをクリック

※この操作は、Amazonビジネスアカウントを作成した方（管理者）のみが実行できます。

# グループを作成して、所属するユーザーを紐づける

社内用テストアカウントに戻る

## ユーザーをグループに追加する

グループを検索します。

Q グループ名を入力してください

アマゾンジャパンテスト X

グループ内での役割を割り当てます:

購買依頼者  
商品を発注する役割です。承認ルールが有効な場合は、承認者の承認を得るまで発注できません。

アカウント管理の役割:

管理者  
管理者はアカウントやグループの管理をすることができます。アカウントの管理者はアカウントすべてのユーザーについて、また、グループの管理者はグループ内のユーザーについて権限を設定できます。さらに、管理者は注文履歴を閲覧したり、購買分析を活用したりすることができます。

会計担当者  
所属グループにおいて、請求書情報や注文履歴を見ることができます。

システム担当者  
業務システムとの連携に関する設定を行うことができます。

キャンセル グループに追加

リストをクリックすると対象グループ名が  
グレーで囲われた状態となり、選択が完了

参加するグループ内で付与したい役割を選択

最後に「グループに追加」をクリック

※この操作は、Amazonビジネスアカウントを作成した方（管理者）のみが実行できます。

# スプレッドシートで一括招待&グループ作成

The screenshot shows the 'Business Account Settings' page. At the top right, there is a search bar and a 'Add User' button. The 'Add User' button is highlighted with a red box. Below it, a dropdown menu is open, listing several options. The option 'Upload spreadsheet' is highlighted with a red box. The page also shows navigation links for payment and shipping settings, and account management options.

「ユーザーを追加」をクリック

展開したメニューのなかから  
「スプレッドシートをアップロードする」を  
クリック

※この操作は、Amazonビジネスアカウントを作成した方（管理者）のみが実行できます。

## (2) スプレッドシートを使って、複数名に一括で招待メールを送信する

### スプレッドシートをアップロードして招待する

スプレッドシートをアップロードして、複数のユーザーを一括で招待できます。役割やグループの一括設定や、グループへのユーザー追加や削除も可能です。

**1: テンプレートをダウンロード**  
テンプレート（Excel形式）をダウンロードして編集します。

[テンプレートをダウンロード](#)

**2: ファイルをアップロード**  
編集したファイルをアップロードします。

ファイルをドラッグ&ドロップ、または[ファイルを選択](#)

[お困りの場合は詳しい手順を見る](#)

リンクをクリックし、スプレッドシートをダウンロード

クリックした時点で、指定フォルダに自動的にダウンロードされます。

※この操作は、Amazonビジネスアカウントを作成した方（管理者）のみが実行できます。

## (2) スプレッドシートを使って、複数名に一括で招待メールを送信する

Eメールアドレス	追加先グループ	役割	削除グループ	アクション
name1@example.com	社内用テストアカウント	管理者		
name2@example.com	社内用テストアカウント	購買依頼者		
name3@example.com	社内用テストアカウント	管理者, 購買依頼者		

スプレッドシートには、サンプルとして左図のような記入例が記載

Eメールアドレス	追加先グループ	役割	削除グループ
aaaa@amazon.co.jp	社内用テストアカウント/アマゾンジャパンテストA	管理者	
bbbb@amazon.co.jp	社内用テストアカウント/アマゾンジャパンテストA	購買依頼者	
cccc@amazon.co.jp	社内用テストアカウント/アマゾンジャパンテストB	管理者, 購買依頼者	
dddd@amazon.co.jp	社内用テストアカウント/アマゾンジャパンテストB	会計担当者	

追加先グループへ、半角スラッシュで区切り参加させたいグループ名を記入して保存

上記設定をした場合、社内用テストアカウントの配下に

- ・ **アマゾンジャパンテストA**
- ・ **アマゾンジャパンテストB**

という2つのグループが作成されます。

## (2) スプレッドシートを使って、複数名に一括で招待メールを送信する

### スプレッドシートをアップロードして招待する

スプレッドシートをアップロードして、複数のユーザーを一括で招待できます。役割やグループの一括設定や、グループへのユーザー追加や削除も可能です。

**1: テンプレートをダウンロード**  
テンプレート (Excel形式) をダウンロードして編集します。

テンプレートをダウンロード

**2: ファイルをアップロード**  
編集したファイルをアップロードします。

ファイルをドラッグ&ドロップ、または[ファイルを選択](#)

お困りの場合は[詳しい手順を見る](#)

「ファイルを選択」をクリック、  
またはファイルをドラッグ & ドロップして  
保存したファイルをアップロード

※この操作は、Amazonビジネスアカウントを作成した方（管理者）のみが実行できます。

## (2) スプレッドシートを使って、複数名に一括で招待メールを送信する

### スプレッドシートをアップロードして招待する

スプレッドシートをアップロードして、複数のユーザーを一括で招待できます。役割やグループの一括設定や、グループへのユーザー追加や削除も可能です。

**1: テンプレートをダウンロード**  
テンプレート (Excel形式) をダウンロードして編集します。

テンプレートをダウンロード

**2: ファイルをアップロード**  
編集したファイルをアップロードします。

bulk\_user\_upload (30).xlsx [ファイルを選び直す](#)

処理対象：4件  
既存グループ：0件  
新規グループ：2件

[お困りの場合は詳しい手順を見る](#)

Upload

今回の処理件数 (=メールアドレス数) と  
新規グループの作成数が表示

- ・ **アマゾンジャパンテストA**
  - ・ **アマゾンジャパンテストB**
- という新規グループ2件がカウントされています。

確認のうえ「Upload」をクリック

ここまでで、対象のメールアドレスに招待メールが発信されます。  
所属グループを事前に定義しているため、アカウント参加時は  
指定グループに自動的に紐づきます。

※この操作は、Amazonビジネスアカウントを作成した方（管理者）のみが実行できます。

# Thank You

Learn more at [business.amazon.co.jp](https://business.amazon.co.jp)